

# 特集!! 『高山市議会が進める議会改革～主な取り組み～』



委員会活動を中心とした政策提言への取り組み

高山市議会では、市の政策水準の向上を図るため、委員会が中心となり、行政に政策の改善・立案を求める政策提言を積極的に行おうと取り組んでいます。

この政策提言は、市民の皆さんの意見を市政に反映させるため、市民意見交換会を開催し、政策課題を設定した上で調査・研究し、政策討論会で合意形成を図り、市長等へ提出するものです。

## 政策討論会

10月31日、高山市議会基本条例に基づく平成23年度第1回政策討論会が開催されました。

議会基本条例では、議会は合議制の機能であることを認識し、議員間での自由討議を積極的にすすめることとしています。

また、政策討論会は議会基本条例において第13条に規定されており、この討論会は各委員会から提案された項目について討論することとなっています。

今回の政策討論会では福祉保健委員会より、「障がい者福祉について」が提案されました。

### 政策討論会の経過

冒頭、福祉保健委員長から提言内容の概要説明が行われました。

その中では、政策提言に至る背景として、近年、療育を希望する児童が急増しているが、体制が追いついておらず、早期療育の機会を失っていることや、支援センター機能を「あゆみ学園」に求めているが、現在発達障がい児(者)への支援の拠点となる施設がないこと。さらに、切れ目のない療育システムがもたらされていないが、対応されていない現状があることなどが報告されました。

その分析から、児童デイサービスの質の向上と平準化を実現すること、また現在のサービ스에 欠けている児童に對しての適切なサービスを提供することなどを目的とした提言案の説明がされました。

委員長からの説明の後、各議員からは、障がい者福祉のビジョンに関する考え、発達障がい児の現状などの質疑を含め、積極的な討論が行われ、政策提言の方向性が確認されました。

「障がい者福祉について」が提案されました。また、他の常任委員会からは政策提言に向けた調査研究内容についての報告があり、総務企画委員会からは、「公共交通体系について」、文教経済委員会からは、「観光と伝統文化についての政策のあり方」、基盤整備委員会からは、「ごみ処理施設の建設について」、「水道管の耐震化とGISの導入

について、水道管の耐震化とGISの導入